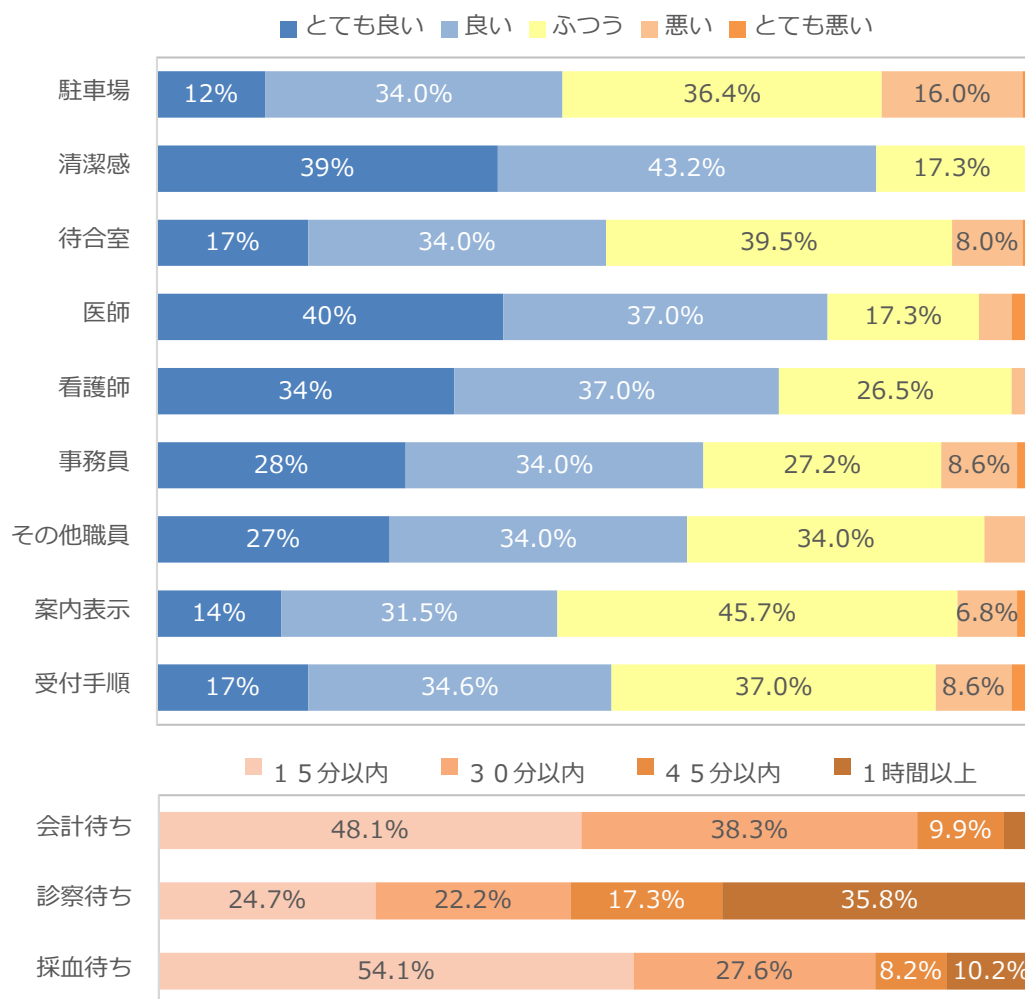


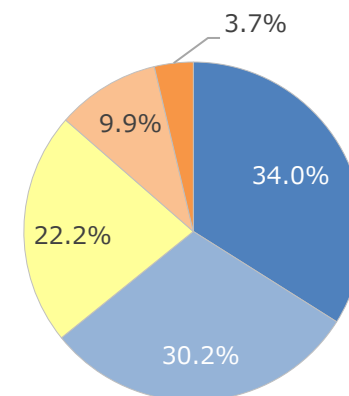
患者サービス向上委員会 令和7年度外来患者満足度調査のご報告

患者サービス向上委員会では、本年度8月に外来患者満足度調査を実施し、162件の回答をいただきました。
ご協力頂いた皆さまありがとうございました。集計結果についてご報告いたします。



全体満足度

■ 満足
■ やや満足
■ ふつう
■ やや不満
■ 不満



PHRアプリ「NOBORI」について

■ 使っている ■ 知っているが使っていない ■ 知らない



当院では、個人のスマートフォンで診察呼び出し機能や医療費の後払い機能をご利用できる医療情報管理アプリ「NOBORI」を導入しています。詳しくは当院のホームページの【医療情報管理アプリ「NOBORI」(ノボリ)のご案内】をご参照ください。



【医療情報管理アプリ「NOBORI」(ノボリ)のご案内】
←こちらのQRコードからリンクへ飛べます。

今後の取り組みについて、次のページをご覧ください。

患者サービス向上委員会

患者さんやご家族からの貴重なご意見に対し、改善策および今後の取り組みについて検討した結果を報告します。

ご意見	回答
受付事務員の応対・接遇について	定期的な接遇研修を実施しているところではありますが、改めて接遇・マナー向上を図るために取り組み、全ての職員が患者さんに寄り添った対応ができるように努めてまいります。
駐車場の導線がわかりづらい	別館建設事業に伴い、令和8年1月からの身体障害者用駐車場の移設工事に合わせて、走行導線（一方通行）や表示の見直しを行います。
採血待合室の車椅子スペースがない 車椅子が採血台に収まらない	少しでも混雑の緩和に繋がるよう、待合室の付き添い人数を制限し掲示しました。 今後、採血台は昇降台付きへ変更するよう検討中です。 現在は車椅子専用の採血スペースを設けていますが、車椅子対応の採血台を増やし動線の改善を行います。
待合室が混雑していて座れない	待合室は、限られているため多くの付き添い家族も座っている現状があります。 患者優先で待合室の椅子の使用ができるよう協力依頼していきます。 また、別館建設事業により、外来診察室を増設することで、混雑と待ち時間の短縮を図ります。
婦人科の待合室は、羞恥心を考え女性だけにしてほしい	当院は、現在外来患者数も多く、診察室が足りていないのが現状です。また、高齢の患者も多く、付き添いの男性なども待合室にいることもあるため、1人1人の訴えを婦人科看護師が傾聴し、羞恥心に関しては、別の場所で待てるように配慮するよう周知し、外来全体で対応していきます。

ご意見の中には感謝のお言葉も多数頂きました。スタッフ一同大変励みになっております。
今後も皆さまのご期待に応えられるよう努めてまいります。

